

九州成立中国帰国者支援・交流中心

九州中国帰国者支援・交流センター、開所される

六月一日、坐落于福岡市の“九州中国帰国者支援・交流中心”（以下简称九州中心）正式成立了。此中心是社团法人福岡県中国帰国者自立促進協議会接受厚生労働省の委託而成立的；作为支援交流中心，它也是继东京首都圏中心、大阪近畿中心之后的第三个中心。

九州中心所开展的业务为“日语学习支援业务”、“商谈业务”以及“交流业务”三项。其中日语学习支援业务所实行的是以地区性社会的交流、沟通，以及就业等为目的的日语走读课程；商谈业务是接待造访来客以及通过电话、书信等方法实现商谈目的的业务；同时，交流业务还积极提供生活及交流会等情报信息、并致力于为有语言障碍及因生活习惯不同而感到困难的归国者营造彼此间的、还有与地区居民、义务工作者等人群之间的交流机会和环境。

另外，有关九州中心走读学习课程的详细内容以及各种商谈，请直接与九州中心联系。同时，居住在九州的归国者，其远距离课程的学习，将一如既往地由首都中心负责。请将报名单寄至首都中心。



6月1日、福岡市に「九州中国帰国者支援・交流センター」（以下、九州センター）が開所されました。社团法人福岡県中国帰国者自立促進協議会が厚生労働省の委託を受けて開設したもので、支援・交流センターとしては東京の首都圏センター、大阪の近畿センターに続く三つ目のセンターとなります。

九州センターで実施される事業は「日本語学習支援事業」「相談事業」「交流事業」の三つです。日本語学習支援事業では、地域社会でのコミュニケーションや就労等を目的とした日本語を学ぶ通学課程が実施されています。相談事業では来所や電話・手紙等での相談に応じていくそうです。また、交流事業では、生活や交流会等についての情報を積極的に提供し、言葉の問題や生活習慣の違いなどの困難を抱える帰国者が帰国者同士や地域住民、ボランティアなどと交流できるような場の提供にも取り組めます。

なお、九州センターの通学（2頁へ続く）

(1頁より) 学習課程の詳細、各種相談等は、九州センターまでお問い合わせ下さい。また、九州にお住まいの帰国者の方



九州中心所長の致辞

大家好！炎热的日子一天接着一天，各位是否安康呢？

“九州中国帰国者支援・交流中心”以支援各位中国帰国者为目的而成立，我便是被任命为所长的田中 大 介。

我出生于昭和 15 年，上一次战争爆发时，幼小的我虽然身在国内，可是空袭时的那种恐怖，至今仍然无法遗忘。同时，我的年龄也碰巧与成为中国残留孤儿的人们相仿，今天能参与九州中国帰国者支援・交流中心的业务，让我感到中国帰国者问题也是自己的切身问题。

战后，许多不幸被无情地遗留在中国、之后费尽千辛万苦、满怀希望地回到故国的中国残留孤儿，今天依然在吃苦。这是一件多么遗憾的事情啊！它让我越听越感到心痛。

我想，谋求解决这些问题，需要的是一种坚韧不拔的、始终如一的支援，它让我感到担在自己肩上的使命有多么沉重。

虽然我个人的力量微不足道，但是既然参与了这项业务，我就下定决心，为那些中国残留孤儿及其家人们，不懈并专心地谋求对自立的支援。

敬望各位能给予关照；同时，也敬请有关人员进行垂教和垂援。



九州中国帰国者支援・交流中心
所 长 田 中 大 介

九州中国帰国者支援・交流センター

所 长 田 中 大 介

→々でも遠隔学習課程は今まで通り首都圏センターが担当しますので、ご応募は首都圏センター宛にお寄せください。



九州センター所長挨拶

皆さんこんにちは。暑い日が続いていますが如何お過ごしでしょうか。

私は、九州、福岡の地に中国帰国者の皆さん方を支援していく目的で開設された「九州中国帰国者支援・交流センター」の所長を拜命した田中 大 介です。

私は、昭和 15 年（1940 年）生まれで、さきの大戦において、幼少期は内地ではありましたが、空襲の怖さを今も忘れることはできません。また、奇しくも中国残留孤儿となった方々と年代も近く、この支援・交流センターの業務に携わることとなり、中国帰国者問題をとて身近なものとして受け止めています。

戦後、不幸にして中国に残留を余儀なくされ、やっとなのおもいで希望に満ちて故国日本に帰国してきた中国残留邦人の方々の多くが、今も大変ご苦労されていることは、とても残念なことであり聞けば聞くほど胸の痛くなるものであります。

このような問題の解消を図っていくためには、やはりねばり強く、継続的な支援が必要であろうと思いますし、その使命の重さを痛感する次第であります。

この業務に関わっていくに当たり、私自身、もともと微力ではございますが、この中国残留邦人及びその親族等の方々の自立支援に向けて鋭意努めて参る覚悟でございます。

なにぶんともよろしくお願ひ申し上げますとともに、関係の皆様方のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願ひします。